

施策評価シート【重点施策】

個別施策Ⅳ－（１）

災害に強い地域づくりを推進する

基本的な方向性

地域住民や地域住民により組織された防災関係団体と行政が協働し、防災意識を高め、自助・共助・公助※の連携により災害から身を守ることができる地域づくりを推進します。

重要業績評価指標（KPI）

指標名	単位	実績値						31年度 目標値
		計画 策定時	27年 度	28年 度	29年 度	30年 度	31年 度	
防災活動事例の紹介件数【年間】	件	50	52	76	78	88	89	70
保存食の種類数	種類	3	3	4	4	5	6	6
総合浸水対策重点地区の整備進捗率【累計】	%	5	22	44	70	94	100	100

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- ・大地震を想定した総合防災訓練では、自助・近助の活動から避難所開設・運営までの一連の流れを実際の避難所で行い、地域防災力の向上を図りました。また、平成31年3月に改訂した洪水ハザードマップを用いた「マイ・タイムライン」の普及啓発や作成訓練を実施しました。
- ・避難者の立場に立った保存食として、リゾットや栄養バランスを考慮したおかず系の缶詰などの備蓄を進めるとともに、車椅子やガス式発電機、LEDランタン、感染症予防のマスクの備蓄も進め、避難所における生活環境の向上を図りました。
- ・防災行政無線の定期的な保守点検を実施し、修繕が必要な箇所に速やかに対応するとともに、機器のデジタル化を進めました。また、防災ラジオを希望する市民に有償配布しました。
- ・消火用資機材を宮の前及び立野町に設置しました。また、地元住民を対象とした資機材取扱訓練を他の設置地区を含め、合計11回実施しました。
- ・職員による木造住宅戸別訪問活動の実施や建築士との住宅耐震相談会の開催、危険なブロック塀等の所有者への訪問等の耐震化啓発を行い、耐震診断96件、耐震改修38件、危険なブロック塀等除却63件に補助金を交付しました。また、緊急輸送路沿道建築物2棟の耐震補強設計に対し補助金を交付し、耐震補強工事実施に向けて管理組合等と調整を行いました。
- ・震災時における落橋を防止するため、上吉沢3号橋、下花水橋の落橋防止装置の設置工事を実施しました。
- ・平塚市総合浸水対策第2次実施計画を策定し、岡崎地区の雨水管渠工事について、104mの工事契約を締結しました。また、国道1号に埋設されている管渠について、120mの耐震化工事の発注を行いました。
- ・ビーチパークについては、津波避難施設の工事を開始しました。